

多軸自動旋盤事業の継承に関するお知らせ

株式会社シマダマシンツール(愛知県豊川市、代表取締役：島田雅宏)は、2024年4月1日付でシチズンマシナリー株式会社(本社：長野県北佐久郡御代田町、代表取締役社長：中島圭一)の多軸自動旋盤事業を継承することになりましたので、お知らせ致します。

多軸自動旋盤とは1台の機械の中に6本や8本の主軸（スピンドル）を有することで主軸の数に合わせた工程分割を行う機械です。一般的な自動旋盤と比較して短時間での加工ができるために大量生産を得意としています。

シチズンマシナリー株式会社は、Miyanoブランドで「MM16」など6軸自動旋盤を新規製造販売するだけでなく、これまで市場に販売してきた複数のモデルのオーバーホールや改造事業等のアフターサービス事業やサービスパーツの提供事業を続けてきましたが、今回多軸自動旋盤の専業メーカーである当社へ多軸自動旋盤事業の譲渡を行う契約を締結しました。

当社では、これまで通り「MM16」の新規製造や、オーバーホール・改造事業、サービスパーツの提供を継続していくことで、お客様に安心してお使い頂ける環境を維持してまいります。